

# Feng-Shui Gallery

special edition vol.12

～風水デザインが空間にもたらす影響を、住空間のスペースごとに考える～

## 『カーテン・鏡』



【写真1】 連続した窓に取り付けたドレープとレースカーテンは高級感を演出します。日中は、陽光でレースが透けて優しい雰囲気をもたらします。【写真2】 ドレープ+シェード状のレースカーテンは、日中の外部からの視線を遮り、足元には明るい光が取り込める組み合わせです。【写真3】 ロールスクリーンは、スッキリした空間のイメージをもたせるのに最適です。レースを部屋側に配することで、レースの模様とロールスクリーンの色との両方を楽しむことができます。【写真4】 遮光ではないロールスクリーンは陽光に透け、淡い色合いで空間に柔らかなイメージをもたらします。【写真5,6】 日中と夜間、ロールスクリーン・レースを閉めた場合とそうでない場合等、いくつもの表情を作り出すことが可能です。【写真7,8】 玄関やトイレなど必要不可欠な場所の鏡も、枠や模様で全く異なる印象を与えます。【写真9】 時にはこのように特徴的なデザインの鏡を置くことで、空間にアクセントをつけることができます。【写真10,11】 空間に奥行きと広がりを与える鏡の使い方。貼り方や表面のデザインを工夫することで、高級感や洗練された雰囲気がもたらされます。

### カーテンと鏡を工夫すると、空間にアクセントを与える。 色・形・組み合わせに一工夫を加えると効果的！！

風水でデザインした住宅では、  
氣の流れを考えて間取りの配置  
がなされています。効果的に陽  
光を取り入れられるように設け  
られた窓は、大開口であったり、  
壁二面に連続して取り付けられ  
りしています。ですから、これら  
の窓に取り付けるカーテンも、  
おのずとその面積は大きいもの  
なり、空間に与えるイメージも  
大きくなります。

壁・天井の色や、その部屋の  
使用方法等に適したカーテンを  
選ぶ必要があります。

基本的に風水でデザインされ  
た住宅は、壁・天井の色には明  
るい色や落ち着いた色を選びま  
す。それらと色のバランスが合う  
ようにすると良いでしょう。

また、レースとドレープの使い  
方、ブラインドやシェード等、カー  
テンの形状によってもイメージが  
だいぶ異なってきますので、それ  
ぞれがどのような見え方をする  
か、いくつか写真をご紹介しま  
す。

鏡については、氣を反射させず  
家の中に良い氣が巡るようなレイ  
アウトを心掛けます。また、実  
用的な配置はもちろんですが、  
部屋を明るくさせたり、広く見  
せる効果も鏡には期待できます。

その辺りと合わせて、色々な  
工夫を凝らすことで、アクセント  
を与え、質感の高い空間にする  
ことが可能となります。

